

事務事業評価シート

H27(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	06014-1	団体支援事業(生産調整対策事業)	室名	農政室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財会計	一般会計
	基本施策	03:農林業の振興	務款	農林水産業費
施策体系	施策の方向	01:農業の担い手・営農組織の育成・確保	科目	農林水産業費
	戦略プロジェクト		目目	農業振興費

②目的・概要	対象	営農組合
	目的	農業従事者の高齢化や後継不足等により、農業経営力・農業生産力が低下し、耕作放棄地が増えているなか、これからの地域農業を支える営農組織の持続的な運営を図るとともに、米の生産調整の達成・食糧自給率の向上を図る。
概要	集団転作に取り組む生産組織(営農組合等)に補助金等を交付し、組織の経営安定化を図る。	

		27年度	28年度
①	名称	事業実施営農組織	
	補足	計画値	
		実績値	3
	単位	組織	
②	名称	集団転作面積	
	補足	計画値	
		実績値	72
	単位	ha	
③	名称		
	補足	計画値	
		実績値	
	単位		
④	名称		
	補足	計画値	
		実績値	
	単位		

年度計画				年度実績				
				三寺営農組合、山下営農組合、川崎地区集団転作調整協議会により、7,188.59aの集団転作(麦・飼料用米)が行われた。				
				<ul style="list-style-type: none"> 三寺営農組合 939.71a 山下営農組合 1,354.62a 川崎地区集団転作調整協議会 4,894.26a 				
				計 ≒ 7,189a				
④事業の計画・実績	事業費		計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	303
		事業費		12,215	12,215	一般職員人件費 ②	303	平均給与額×③
		国庫支出金				所要人員 ③	0.04	
		県支出金				臨時職員人件費 ④		
		地方債				受益者負担額 ⑤		
		その他				受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		一般財源		12,215	12,215			
		再掲	翌年度への繰越額					
			前年度からの繰越額					
			総人件費		①	303		
	総コスト		⑥	12,518				

⑤事業の評価	【事業の成果】	営農組合組織の経営安定化に寄与することができた。 集団転作を実施している地区で、米の生産調整目標が達成できた。	総合判定
			A
			順調に進んだ
	【反省点・課題】	新たに集団転作に取り組む営農組織の開拓と現在取り組んでいる営農組合の持続的な運営を支援する必要がある。	
	【改善の方向性】	農業改良普及センターや鈴鹿農業協同組合等の農業関係機関とも連携し、集団転作に取り組む組織の継続と拡大を促進する。	
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 農政室長 宮崎 哲二